

人。この数字は令和2年

度の与謝野町の出生数で

す。町発足以来、最小となり、

令和3年度も

100人を割る見

通しです。

日本は1970年代から少子高齢化社会が続いている、特に「少子化」は深刻な状況です。その中でも与謝野町では、生まれてくる大切な命をまちぐるみで育むため「妊娠」「出産」「子育て」期間に切れ目のない支援を開催しています。

今月号では、与謝野町が行っている子育て支援の内容を特集します。

与謝野町の出生数(令和2年度)

地域	出生数	地域	出生数	地域	出生数
算所	5	明石	2	男山	1
加悦奥	1	香河	0	三河内	15
加悦	2	石田	2	岩屋	3
後野	1	弓木	5	幾地	4
与謝	1	立町	3	四辻	5
滝	1	浜町	8	上山田	4
金屋	4	薮後	4	下山田	8
温江	0	東町	7	石川	7



妊娠期

夫婦で準備を

妊娠中のママの不安や悩みは尽きません。出産のこと、産後のこと、育児のこと…。与謝野町では、夫婦協力して育児をするための計画作成、ママ友との交流の場や保健指導の場を準備しています。また、健診費用を負担する制度もありますので、安心して出産を迎えることができます。

ハロー・ベビープロジェクト

—ママとパパと一緒に育児—



■お聞きする主なこと

妊娠が分かったときの気持ちは？
緊急時の受診どう動く？

出産準備用品どうする？

陣痛がきたら？

立ち会い出産できる？

産休・育休・里帰りは？

家のこと・育児で何ができる？

ママが疲れたらどうする？

育児支援してくれる人は？

事業の概要



YOSANOプレママCafe

2人のがんばりたいこと、誓い

—実際の2人の誓いの言葉を紹介—

- 【ママ】穏やかに、楽しく子育てしたい！
- 【パパ】お母さんが1人で思い悩み、溜め込まないようにサポートしたい！
-
- 【ママ】お父さんの思いと一緒に！頑張らずにいらっしゃいいな！
- 【パパ】自然体でいたら。子どもたち、それぞれの色を受け止めながら生活できたらいいな！

妊娠健康診査

妊娠後は、病院や助産院で定期的に妊婦のための健康診査を受けることが推奨されていますが、この妊婦健診は健康保険が適用されない「自己健診」です。与謝野町では、妊婦健診受診券を交付し費用を負担していますので、安心して受診してください。

会場 野田川子育て支援センター

開催数 年11回の開催予定

内容 保健師・助産師から保健指導・

足浴・乳房のケア、図書館司書から

絵本の紹介や読み聞かせなど

その他 開催日は、母子手帳交付時、

広報よさのお知らせ版（毎月25日発行）、与謝野町有線テレビ文字放送・

データ放送でお知らせします。

1 回

14 分

追加受診

14 回 分

▼血液検査

▼免疫検査

▼問診

▼診察

▼体重測定

▼血圧検査

▼性器クリニシア検査

▼性器クラミジア検査

▼性器サルモネラ菌検査

▼HIV抗体検査

▼尿検査

▼子宮頸がん検査

▼超音波検査

▼抗体検査

▼HTLV-1

子育てするなら このまちで



2人の大きな「愛」が育んだ大切な命。

喜びや楽しみの反面、不安も尽きないのでしょうか。

誰に相談したらいいのかわからない…

何をいつから準備したらいいのかわからない…

授乳や沐浴ってどうしたらいいの…

ちゃんと成長しているのだろうか…

育児に行きづまってしまった…

与謝野町では、お子さんが産まれる前からママやパパの不安を少しでもなくし、安心して出産できるようサポートしています。

産後や医療、お子さんの発達のサポートも充実しています。

問い合わせ先 子育て応援課 ☎ 43-9024



※ 15回以上は自己負担となります

事業の概要

2人で協力して育児をしていくことを保健師と確認し合い、最後に赤ちゃんを迎えるため「誓い」を立てます。書き留めた計画書は2人に渡します。

妊娠中の生活を健やかに過ごし、安心して出産や産後の生活が送れるよう、さまざまな情報提供や保健指導の場として、ママの交流の場として「YOSANOプレママCafe」を開催します。

1 回

14 分

追加受診

14 回 分

▼血液検査

▼免疫検査

▼問診

▼診察

▼体重測定

▼血圧検査

▼性器クリニシア検査

▼性器クラミジア検査

▼性器サルモネラ菌検査

▼HIV抗体検査

▼尿検査

▼子宮頸がん検査

▼超音波検査

▼抗体検査

▼HTLV-1